

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年07月08日

計画の名称	盛岡市宅地耐震化推進事業（防災・安全）														
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当		○		
交付対象	盛岡市														
計画の目標	早期に安全性を確認すべき大規模盛土造成地において、変動予測調査（第二次スクリーニング）を実施することにより、市民の防災意識の向上を図り、市の安全、安心なまちづくりに寄与する。														
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		36	A	36	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	早期実施箇所において第二次スクリーニングを実施し、大規模盛土造成地の安全性を公表する。 大規模盛土造成地の安全性の公表 調査結果公表箇所／調査対象箇所	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	盛岡市	直接	盛岡市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング（地盤 調査、安定計算等）	盛岡市	■	■	■	■	■	36		-
											小計						36		
											合計						36		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

盛岡市都市整備部都市計画課で事後評価を実施

事後評価の実施時期

令和8年7月

公表の方法

盛岡市ホームページに公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

早期実施箇所である大規模盛土造成地（2箇所）において、地震時における安全性の確認・把握等の調査を実施し、その結果を調査対象地区へ周知したことにより、地域の防災意識の向上が図られた。
調査の結果、盛土全体としては地震時においても安定性を有することが確認されたものの、一部の盛土については安全性把握のための追加調査が必要であることが判明した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

今後、大規模盛土造成地（2箇所）の一部について、地震時の安全性把握に係る追加調査（詳細調査）の必要性が認められたため、引き続き更なる安全性の確認及び把握を実施するとともに、継続的な経過観察を行う。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	